

# 第4回あり方検討委員会

## 小グループ資料＜住民等グループ＞

令和元年6月

# 第3回あり方検討委員会までの意見（主なもの）

## ＜病院の機能役割について＞

- ✚ 当院は、地域の急性期医療の中核的な病院である。
- ✚ 現状の急性期の強みを生かしつつ、不足している診療部門の対応が必要となる。
- ✚ 医師の働きやすい病院づくりを検討し、医師の招聘を行う必要がある。
- ✚ 高齢者の増加に伴い、整形外科疾患がニーズの高い診療部門となるため、強化して欲しい。

### 1. 5疾病について

- ✚ がん診療は、周辺医療機関との機能分化を検討することが必要である。
- ✚ 循環器疾患は早急な処置が必要であるため、救急対応は必須であり、自治体病院として継続することが求められる。
- ✚ 糖尿病の重症化予防の取り組みは継続して欲しい。

### 2. 5事業について

- ✚ 救急医療の継続を望む。医師会での当番医制も含め、医療圏の救急医療体制を検討する必要がある。
- ✚ 当院の特色である救急センターの強化と共に、循環器疾患への対応がわかりやすいことが望ましい。
- ✚ 災害時にも医療が提供できる体制を整える必要がある。災害時の医師・スタッフの確保が課題となる。
- ✚ 現在、周産期医療は周辺病院・診療所・助産所での対応が可能。当院で対応しないことは致し方ない。
- ✚ 小児救急対応の強化を希望する。小児科医師の招聘に取り組む必要がある。
- ✚ 当地域には小児精神・小児発達障害の専門医が在籍しており、協力して小児発達障害の診療拠点を作っていきたい。

### 3. 予防医療について

- ✚ 現状、市町村からは特定健診、がん検診、人間ドック等の多くを当院へ依頼している。今後も予防医療の取り組みは必要である。

### 4. 在宅医療について

- ✚ 構成市町村では、民間主体で在宅医療を行っており、入院受け入れ先として当院が必要である。
- ✚ 医療と福祉の連携は重要である。福祉事業との連携や重複する分野の効率的な運用をお互いに目指す必要がある。

# 昭和伊南総合病院 <地域の中核病院としての役割>

- ◆ 救急医療を含む急性期医療を維持し、地域完結型医療を目指す。
- ◆ 在宅復帰支援・リハビリテーションなどの回復期機能を担い、住民の自立した生活を支援する。
- ◆ 医療連携を推進し、地域医療の向上に貢献する。

三次医療機関  
(大学病院・伊那中央  
病院など)

急性期を脱した  
患者の受入れ

高度医療が必要な  
患者の紹介

## <昭和伊南総合病院の医療機能>

救急医療

入院診療

高度急性期病床 (HCU) ・ 急性期病床

回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟

外来診療

予防医療

センター機能

健診センター

救急センター

消化器病センター

透析センター

リハビリテーションセンター

構成市町村で発生する  
事故・急病など

救急受入

療養に移行できる  
患者の退院調整・  
在宅復帰支援

急性期を脱した  
患者の紹介  
(逆紹介)

急変時の受入れ  
(緊急入院)

急性期治療が必要な  
患者の受入れ (紹介)

通院・入院

退院・往診

介護施設

在宅

地域医療機関  
(かかりつけ医)

# 2

## 政策医療への対応方針

### (新) 昭和伊南総合病院

高度急性期

#### <救急医療>

2次救急患者の受入れ  
救急センターの整備  
整形外科疾患の対応強化

#### <心疾患・脳血管疾患>

24時間の救急対応の実施

一般急性期

#### <がん>

血液内科・消化器・肺・乳・泌尿器  
など強化分野を重点的に対応

#### <小児医療>

一般・入院医療  
発達障害の拠点病院

回復期

#### <回復期>

当院及び他地域での治療を受けた患者の在宅復帰支援

慢性期

#### <在宅医療>

療養患者の急変時の受入れ  
訪問リハビリテーション・医療必要度の高い患者への訪問看護

#### <その他>

#### <災害医療>

災害時の医療体制の整備

#### <予防医療>

健診センターの整備  
啓蒙活動の強化

#### <糖尿病医療>

透析センター整備  
重症化予防強化

### <機能分化・連携>

#### <高度・先進医療>

信州大学・  
伊那中央病院

#### <3次救急>

伊那中央病院

#### <周産期医療>

伊那中央病院・  
診療所

#### <小児医療>

信州大学  
・伊那中央病院

#### <精神医療>

こころの医療センター駒ケ根

#### <在宅医療> (訪問診療・療養等)

診療所・療養病院・  
介護福祉施設

# 小グループ<sup>o</sup>検討 テーマ

**昭和伊南総合病院**

**現状の課題とこれからの病院への期待**



# 検討事項

## 現在の昭和伊南総合病院について

- ◆ 当院を利用する上で困っていることや改善すべき課題はありますか？
- ◆ 当院の良い点や継続すべき点はどのような部分だと思われますか？

<MEMO>

施設・設備

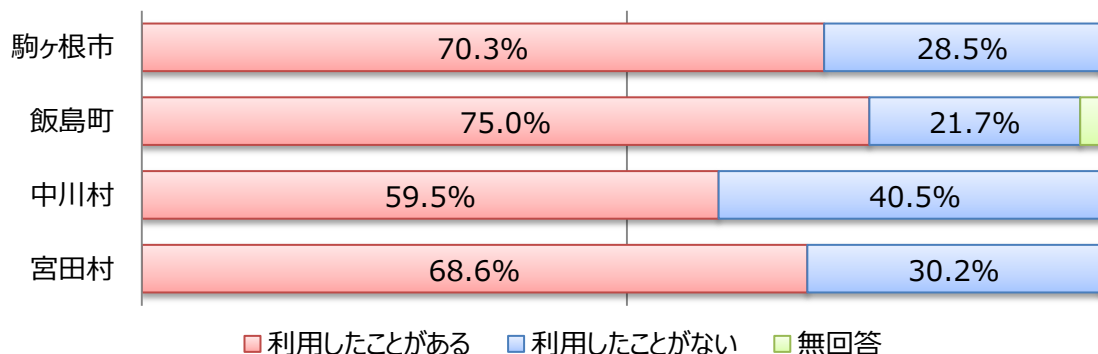
機能

サービス

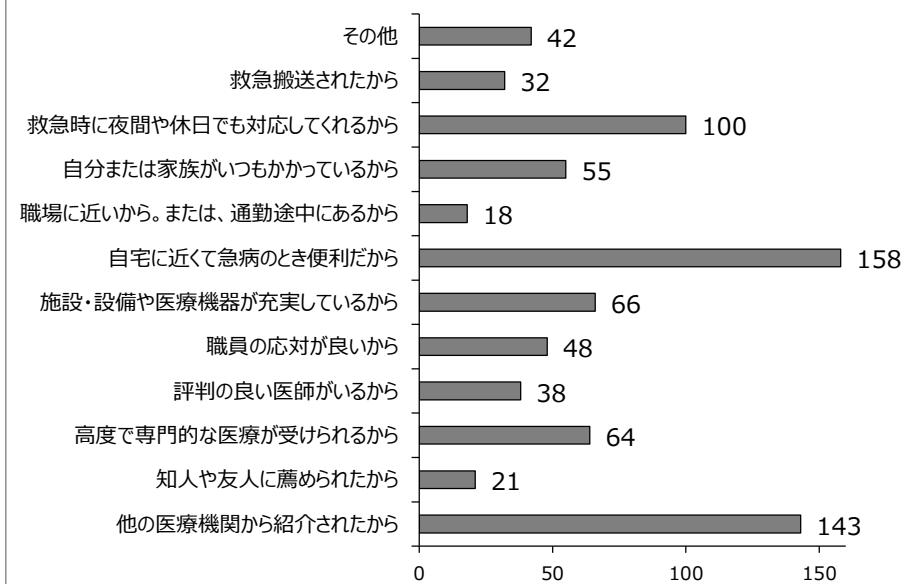
# 病院の現状 <住民アンケート結果（抜粋）>

## ◇ 過去5年間で当院を利用したことはありますか。

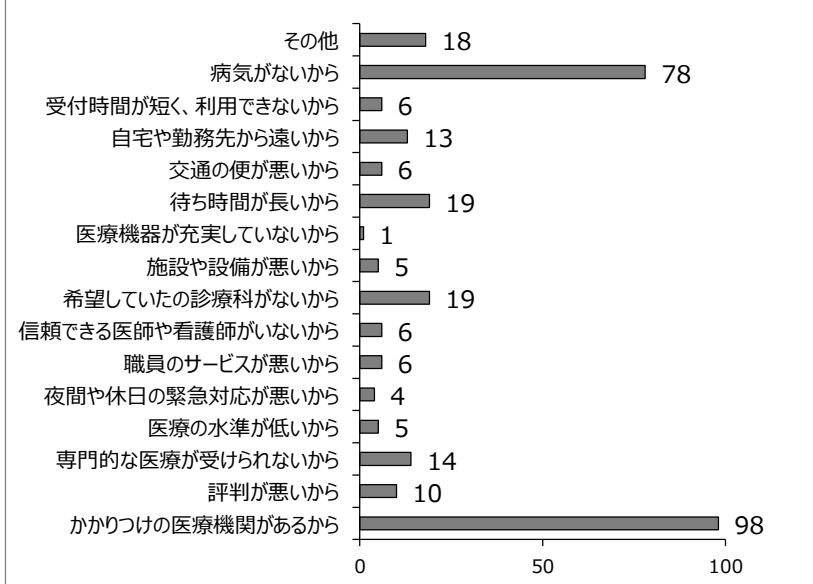
市町村別昭和伊南総合病院の利用状況（過去5年間）



<当院を利用した理由（3つまで回答可）>



<当院を利用しない理由（3つまで回答可）>



# 病院の現状（施設・整備等）

- 現在の昭和伊南総合病院は昭和58年3月に診療を開始し、現在までの36年以上経過により建物設備の老朽化・狭隘化が目立つようになっている。



＜床面＞



＜天井＞



＜和式トイレ＞



＜ナースステーション前 廊下＞



＜診察室＞

- ◆ 院内には、床面のタイルが剥がれている箇所や雨漏りの後が残る天井が見られる。また、傷病者等にとっては使いにくい和式のトイレもある。
- ◆ 病棟（廊下等）でも複雑化した医療機器や設備などの増加に対応できず、廊下にも備品が置かれていることが度々みられる。
- ◆ 診察室は医療従事者が診療を行うスペースが狭く、患者や家族とスタッフの動線が混在する状況にある。

## 2

## 検討事項

### 将来の昭和伊南総合病院について

- ◆ 新しい昭和伊南総合病院に望むことはなんですか？
- ◆ 地域医療のために昭和伊南総合病院はどのような病院であるべきですか？

<MEMO>

施設・設備

機能

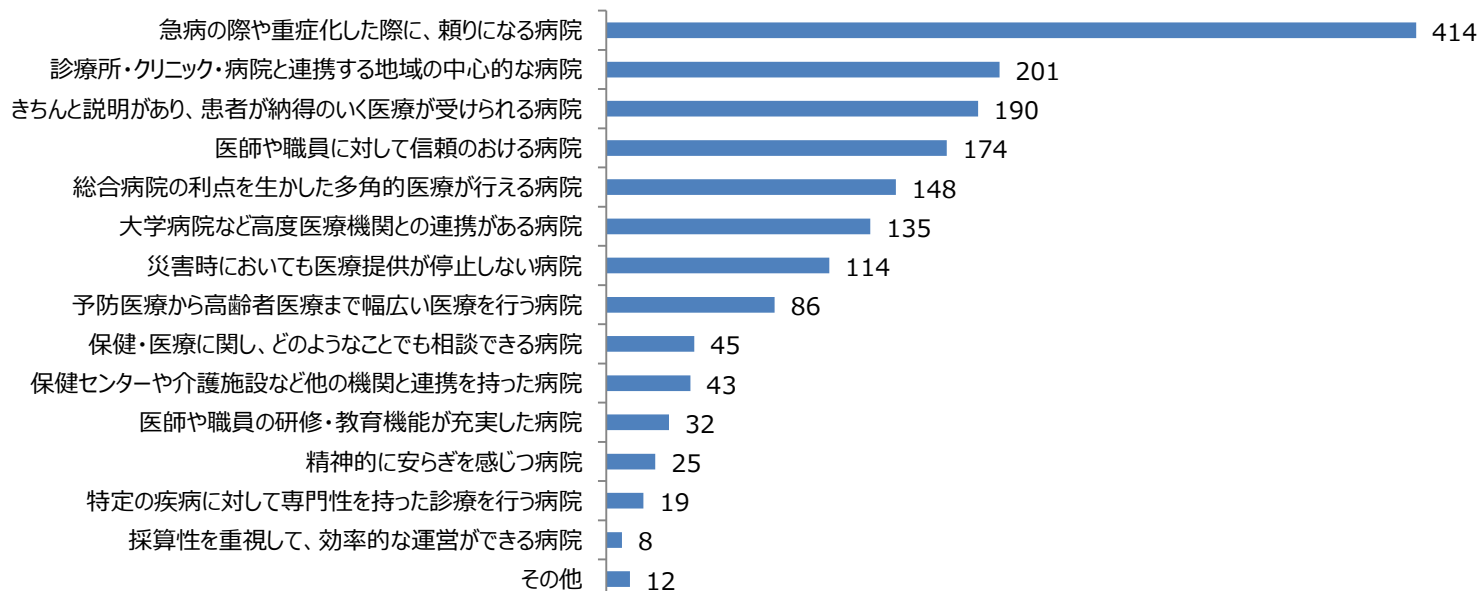
サービス

地域との関わり

# 住民アンケート結果（抜粋）

## ◇ 将来の昭和伊南総合病院がどのような病院になることをお望みですか。

＜新病院に望むこと（3つまで回答可）＞



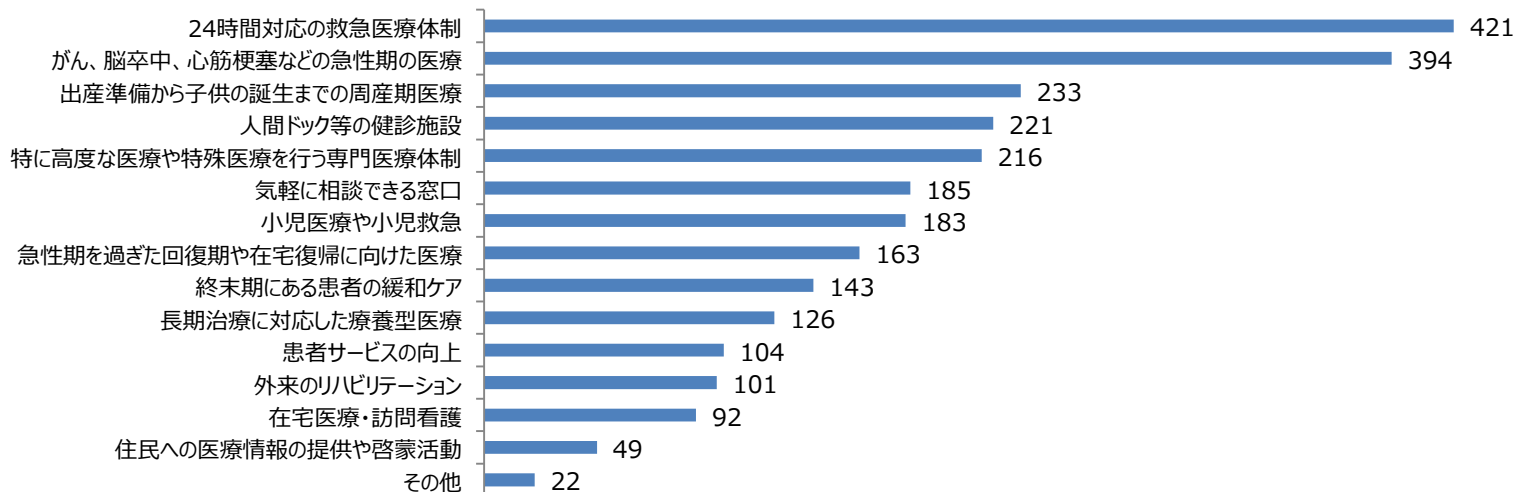
### ＜その他意見＞

- 当たり前のことなので全てを望みます
- 紹介状等でなく、自分が行きたいと希望したら気軽に行かれる病院にして欲しい！！です。
- 子供が入院できる病院
- 各科に医師が常駐している病院
- 町医者との紹介なしで受入れのできる病院
- 町医者の紹介がなくても受診できることを望む
- 町医者の紹介なしで受入れのできる病院
- 小児（胎児期）の医療ができる
- 上記項目以上に必要とし頼りになる病院と思っています。
- 伊那中央病院との差別化、役割分担をするべき

# 住民アンケート結果（抜粋）

## ◇ 新病院ではどのような医療サービスを期待し、または充実して欲しいとお考えですか。

＜新病院の期待する医療サービス（3つまで回答可）＞



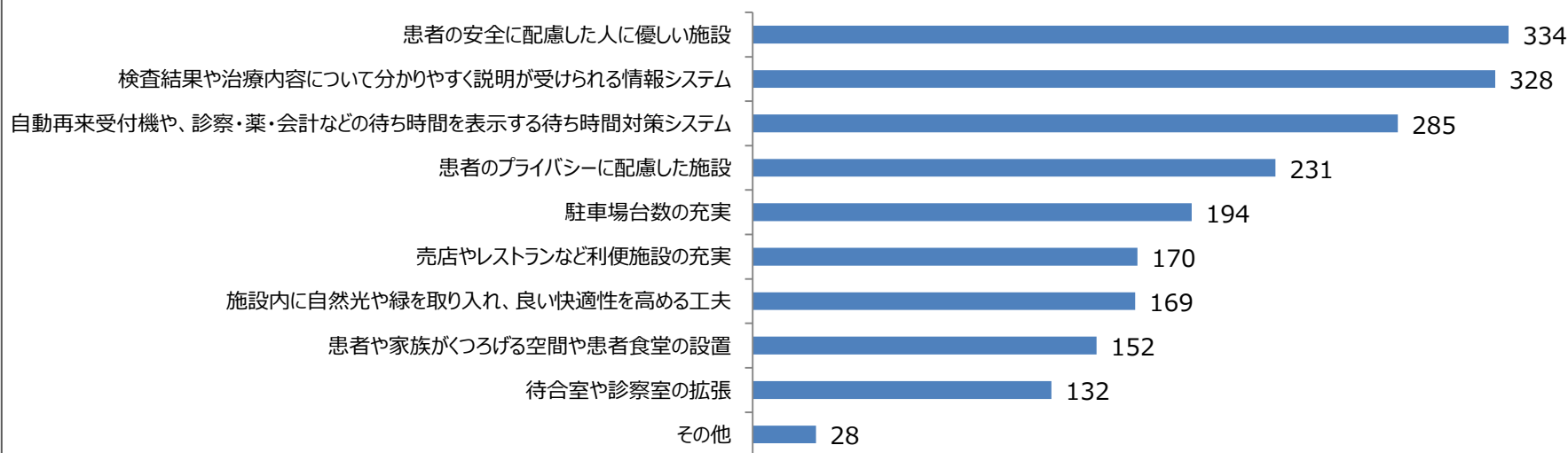
### ＜その他意見＞

- 大きな病院であっても私の病気に親身になって暖かく見守って下さると思うと安心して医療が受けられる。
- 住民の希望に沿う病院
- 医者・看護師など職員の質の向上
- 患者目線で働いてくださるスタッフ
- 病院で薬を処方してもらえる
- 高齢化に向かって寝たきりを防ぐ治療やリハビリの内容を今より強化して取り組んでもらえる事
- インターネット活用
- 佐久地域のようになしてほしい
- とても高度な治療よりも、地元で普通に家族が見舞いに行けて、看取れることを支えてほしい
- 町医者に紹介又は専門病院への紹介など状況により振り分けて患者の最も良い治療選択を指導する立場の病院となって欲しい。
- どれもこれも充実していたら良いと思いますが、それには専門チーム、機材が必要で費用の掛かることです。採算が取れなくては元も子もないのでその辺の事は素人にはわかりません。周辺の病院で扱っていない分野を充実して頂くと素人考えですが、採算がとれて良いかと思います。
- 女性特有の病気への対応、心の病気への対応
- 患者の悩み、不安にしっかり向き合っている医療、先生
- 土曜日のドック、診療を可能に。
- 緊急で病院へ行ったときに専門のドクターの常駐
- 総合診療科の開設、東洋医学・漢方専門外来の開設
- 老健施設を併設して、透析医療の充実。今後見込まれる健診困難患者対応。

# 住民アンケート結果（抜粋）

## ◇ 新病院の施設や設備面についてどのような病院として欲しいとお考えですか。

＜新病院の施設や整備について望むこと（3つまで回答可）＞



### ＜ その他意見 ＞

- 今の施設でもわかりやすく動く順序としては良いと思います。迷路みたいでは困る。
- トイレ設備等の個数拡充、最新かつ使いやすいタイプのトイレの増設
- 綺麗なトイレ
- 車イスは使わないが、足が弱く杖を使う人が入口の近くへ駐車できる方法が望ましい
- 駐車場からの交通アクセス。安全性の高い動線を（お年寄りも多いので）。出やすく、入りやすい入口。
- 入院で相部屋の、もう少しゆったりした空間が欲しいです。
- 個室を増やしてほしい
- 治療に必要な十分なスペースを確保し、救急にも対応でき、信頼される病院。
- 検査室が遠く、駐車場から歩いてきて各ブロックに寄って検査に行くまで遠く、疲れて、又、各ブロック診療方面へ来るのが大変です。
- コンピューターの電話予約、ポケベルなどを利用して予約をスムーズにし、診察待ちを少なくしてほしいです。又、お会計もスムーズになると嬉しいです。
- 受付や事務手続きをAIやロボットにより短縮してもらいたい
- 車が使えない高齢者が通院しやすい場所又は環境、手段のサービス
- 駐車場から病院等までを雨などにぬれずに行ける屋根付き通路を設置
- プライバシーのためにも個室を増やしてほしい（単価も安く）。大部屋でカーテンだけでは悲しい
- 女性の方も気軽に安心して利用できるよう、女医さんも多くして頂いたほうが多くの方に利用してもらえと思う
- 自動化になって指一本で続きできるのはいいいが、年配の人にとっては大変です。システムを簡単に。
- 病院はただでも気分が暗くなる場所なので、気分が上がる明るくきれいな施設を期待しています。

# 昭和伊南総合病院と地域・住民との関わり

～地域の要として、他の医療機関・行政・各種サービス業者等と連携し、住民の生活を支援します～

